

平成26年8月8日
独立行政法人農畜産業振興機構

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（新マルキン事業）の
直接交付方式に係る補填金単価について
【平成26年4・5・6月分】

平成26年4・5・6月に肥育事業者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成25年4月1日付け24農畜機第5478号）第6の補填金単価（確定値）については、下記のとおりです。

なお、平成26年4・5月に肥育事業者が販売した交付対象牛に適用する同要綱附則9の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補填金単価の差額となります。

記

販売月	肉専用種 (地域算定県を除く)	交雑種	乳用種
平成26年4月確定値 (概算払)	— (—)	36,700円 (32,700円)	44,300円 (40,300円)
5月確定値 (概算払)	— (—)	39,400円 (35,400円)	45,700円 (41,700円)
6月確定値	2,900円	63,500円	48,900円

注1：牛肉・稲わらからの暫定期制値を超えるセシウム検出に関する緊急対応策のうち肥育経営の支援対策（特例措置）として、肉用牛肥育経営安定特別対策事業の平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。

注2：平成26年度より、平成26年4月に販売された交付対象牛から、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。ただし、1,000円未満の場合は概算払を行いません。なお、配合飼料価格安定制度の平成26年度第1四半期の補填状況については、下記のホームページをご参照ください。

一般社団法人全国配合飼料供給安定基金 (<http://www.esakikin.or.jp/oshirase20140710.pdf>)

一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金 (<http://www.tikusankikin.com/kouhujoukyou26.html>)

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金 (http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01_01.html)

注4：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。

注5：生産コストには物財費及び労働費等に加え、平成25年7月分からと畜経費を算入しています。

注6：平成26年4月分から、消費税抜きで算定しています。

連絡先

畜産経営対策部 肉用牛肥育経営課

担当：高城、渡辺

電話：03-3583-8562

(参考1)

平成26年度 新マルキン事業補填金算定基礎
【平成26年6月】

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	874,532	538,408	352,541
生産コスト (B)	878,227	617,793	413,782
差額 (C) = (A) - (B)	△ 3,695	△ 79,385	△ 61,241
補填金単価 (D) = (C) × 0.8	2,900	63,500	48,900

注：100円未満切り捨て。

粗収益 (A) = ① + ②	874,532	538,408	352,541
主産物価格 ① = a × b	864,755	532,884	347,415
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,783	1,101	795
枝肉重量 (kg) b	485	484	437
副産物価格 ②	9,777	5,524	5,126
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	878,227	617,793	413,782
物財費 ③	782,201	559,356	377,792
もと畜費	419,576	218,124	104,047
飼料費	293,191	293,282	236,423
流通飼料費	291,021	292,661	235,182
麦類	12,210	997	620
とうもろこし	13,231	373	467
ふすま	10,957	668	551
かす類	9,825	5,341	2,228
配合飼料	203,605	251,174	212,164
稲わら	22,201	12,154	7,913
その他	18,992	21,954	11,239
牧草・放牧・採草費	2,170	621	1,241
敷料費	12,564	8,740	8,564
光熱水料及び動力費	11,541	8,401	6,856
その他の諸材料費	333	204	140
獣医師料及び医薬品費	7,810	4,010	3,138
賃借料及び料金	4,210	3,364	2,899
物件税及び公課諸負担	5,430	2,812	2,230
建物費	11,783	10,809	7,280
自動車費	5,938	3,250	1,985
農機具費	8,275	5,628	3,569
生産管理費	1,550	732	661
労働費 ④	73,292	41,285	24,755
家族	68,758	37,691	20,903
費用合計 ⑤ = ③ + ④	855,493	600,641	402,547
支払利子 ⑥	11,692	7,438	2,655
支払地代 ⑦	465	89	129
と畜経費 ⑧	10,577	9,625	8,451
参考 自己資本利子	7,952	11,535	3,890
参考 自作地地代	2,508	1,728	873

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考2)

主産物価格の内訳
【平成26年6月】

品種区分	枝肉取引区分	平均枝肉価格 (円/kg)	平均枝肉重量 (kg/頭)
肉専用種	28市場	1,754	493
	相対取引等	1,851	467
	計	1,783	485
交雑種	28市場	1,091	485
	相対取引等	1,137	481
	計	1,101	484
乳用種	28市場	798	444
	相対取引等	793	434
	計	795	437

注1 28市場とは、中央卸売市場10市場と指定市場18市場での取引から、地域算定に用いたデータを除外して算定。

注2 相対取引等とは、次の道県における食肉センター等での取引である。

注3 平成26年度より、消費税抜きで算定。

【肉専用種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、神奈川県、新潟県、岐阜県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県、沖縄県

* 宮崎県での取引については、(公社)宮崎県畜産協会により公表されている。

【交雑種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県

【乳用種】

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、鳥取県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県

(参考3)

平成26年度 新マルキン事業補填金算定基礎
【平成26年4月】

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	903,422	548,088	342,950
生産コスト (B)	874,447	594,054	398,368
差額 (C) = (A) - (B)	28,975	△ 45,966	△ 55,418
補填金単価(確定値) (D) = (C) × 0.8	—	36,700	44,300

注：100円未満切り捨て。

粗収益 (A) = ① + ②	903,422	548,088	342,950
主産物価格 ① = a × b	893,645	542,564	337,824
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,835	1,121	782
枝肉重量 (kg) b	487	484	432
副産物価格 ②	9,777	5,524	5,126
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	874,447	594,054	398,368
物財費 ③	778,519	535,659	362,450
もと畜費	418,621	197,986	92,257
飼料費	290,671	289,895	232,975
流通飼料費	288,501	289,274	231,734
麦類	12,119	990	618
とうもろこし	13,285	374	472
ふすま	10,812	660	546
かす類	9,669	5,241	2,178
配合飼料	201,611	248,054	208,855
稲わら	22,156	12,129	7,872
その他	18,849	21,826	11,193
牧草・放牧・採草費	2,170	621	1,241
敷料費	12,564	8,740	8,564
光熱水料及び動力費	11,426	8,310	6,811
その他の諸材料費	333	204	140
獣医師料及び医薬品費	7,810	4,010	3,138
賃借料及び料金	4,210	3,364	2,899
物件税及び公課諸負担	5,430	2,812	2,230
建物費	11,705	10,738	7,225
自動車費	5,932	3,246	1,981
農機具費	8,267	5,622	3,569
生産管理費	1,550	732	661
労働費 ④	73,292	41,285	24,755
家族	68,758	37,691	20,903
費用合計 ⑤ = ③ + ④	851,811	576,944	387,205
支払利子 ⑥	11,692	7,438	2,655
支払地代 ⑦	465	89	129
と畜経費 ⑧	10,479	9,583	8,379
参考 自己資本利子	7,952	11,535	3,890
参考 自作地地代	2,508	1,728	873

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考4)

平成26年度 新マルキン事業補填金算定基礎
【平成26年5月】

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	890,895	551,634	350,951
生産コスト (B)	874,394	600,970	408,169
差額 (C) = (A) - (B)	16,501	△ 49,336	△ 57,218
補填金単価(確定値) (D) = (C) × 0.8	—	39,400	45,700

注：100円未満切り捨て。

粗収益 (A) = ① + ②	890,895	551,634	350,951
主産物価格 ① = a × b	881,118	546,110	345,825
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,813	1,126	795
枝肉重量 (kg) b	486	485	435
副産物価格 ②	9,777	5,524	5,126
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	874,394	600,970	408,169
物財費 ③	778,342	542,392	372,234
もと畜費	417,153	202,951	100,070
飼料費	291,874	291,576	234,895
流通飼料費	289,704	290,955	233,654
麦類	12,159	994	619
とうもろこし	13,264	373	470
ふすま	10,889	665	549
かす類	9,751	5,281	2,204
配合飼料	202,517	249,614	210,694
稲わら	22,179	12,129	7,888
その他	18,945	21,899	11,230
牧草・放牧・採草費	2,170	621	1,241
敷料費	12,564	8,740	8,564
光熱水料及び動力費	11,474	8,352	6,833
その他の諸材料費	333	204	140
獣医師料及び医薬品費	7,810	4,010	3,138
賃借料及び料金	4,210	3,364	2,899
物件税及び公課諸負担	5,430	2,812	2,230
建物費	11,739	10,779	7,252
自動車費	5,938	3,250	1,983
農機具費	8,267	5,622	3,569
生産管理費	1,550	732	661
労働費 ④	73,292	41,285	24,755
家族	68,758	37,691	20,903
費用合計 ⑤ = ③ + ④	851,634	583,677	396,989
支払利子 ⑥	11,692	7,438	2,655
支払地代 ⑦	465	89	129
と畜経費 ⑧	10,603	9,766	8,396
参考 自己資本利子	7,952	11,535	3,890
参考 自作地地代	2,508	1,728	873

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。